

令和4年 5月 23日 公告

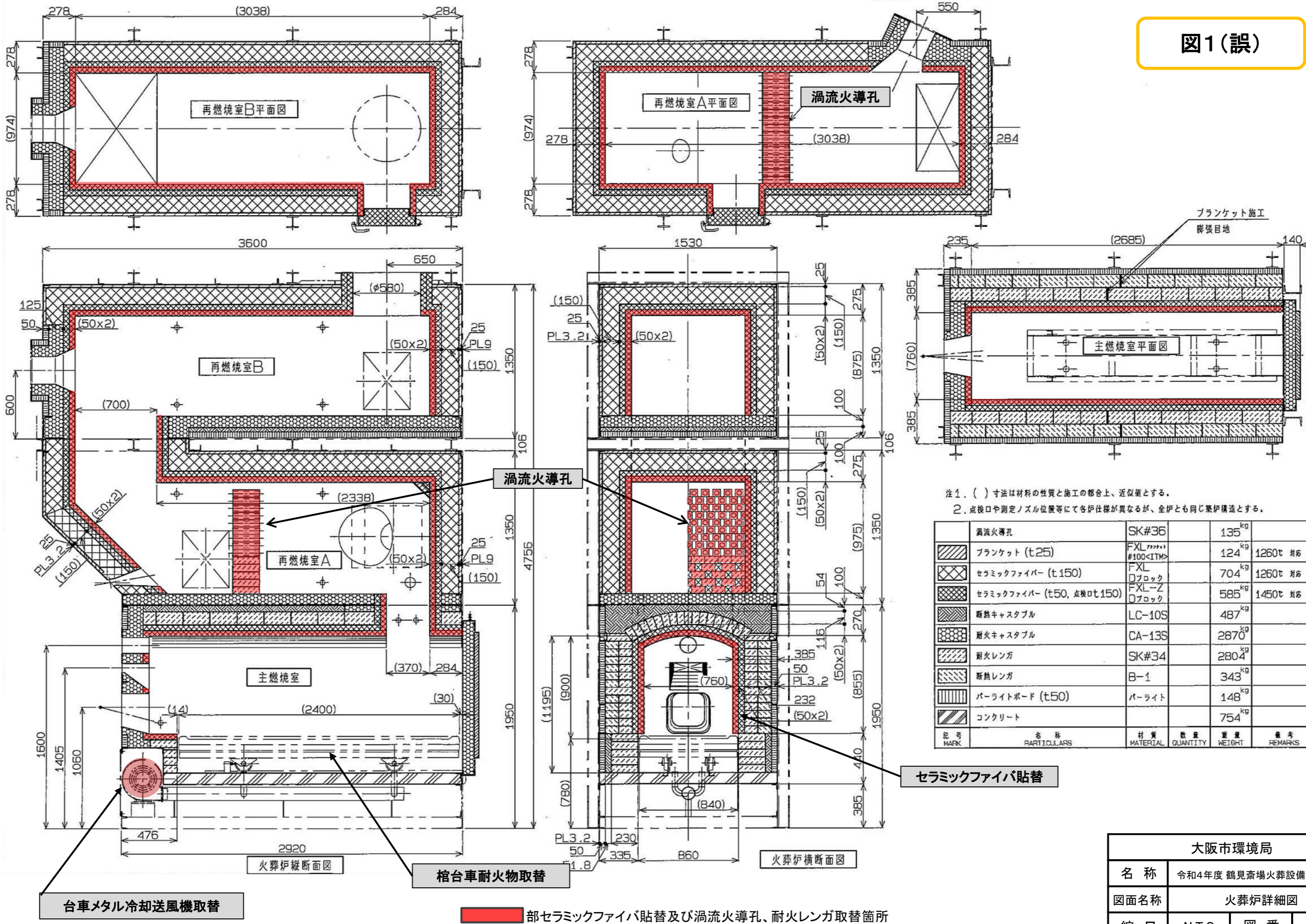
工事名称: 令和4年度 鶴見斎場火葬設備改修工事

設計図書の一部に記載誤りがありました。下記の正誤表をご確認ください。

正誤表

訂正箇所	誤	正
特記仕様書 2 火葬炉整備工事	火葬炉1～8号主燃焼室の内面特殊耐火物(セラミックファイバ)について、添付図4の範囲で	火葬炉1～8号主燃焼室の内面特殊耐火物(セラミックファイバ)について、添付図面5の範囲で
特記仕様書 3 再燃焼炉整備工事	<p>1～8号再燃焼室Aの特殊耐火物表層部の撤去・貼替、渦流火導孔(SK36)及び耐火煉瓦(SK36)の解体・取替を行う。また、1～8号再燃焼室Bの特殊耐火物表層部の撤去・貼替を行う。施工範囲は、添付図4を参照のこと。耐火物解体後に、監督員立会のもと、炉体金物の状態確認を行う。</p> <p>(1)再燃焼室A特殊耐火物補修</p> <ul style="list-style-type: none">・セラミックファイバ:厚さ 50mm, 耐熱温度 1,450℃以上(2)再燃焼室A渦流火導孔補修・渦流火導孔:SK36 65x65x230 φ40 スキ・耐火煉瓦 :SK36 並、SK36 65x30x230 <p>(3)再燃焼室A覗き窓ガラス取替</p> <p>-50P-A型</p> <p>(4)再燃焼室B特殊耐火物補修</p> <p>-セラミックファイバ:厚さ 50mm, 耐熱温度 1,450℃以上</p>	<p>1～8号再燃焼室Aの特殊耐火物表層部の撤去・貼替、渦流火導孔(SK36)及び耐火煉瓦(SK36)の解体・取替を行う。施工範囲は、添付図面5を参照のこと。耐火物解体後に、監督員立会のもと、炉体金物の状態確認を行う。</p> <p>(1)再燃焼室A特殊耐火物補修</p> <ul style="list-style-type: none">・セラミックファイバ:厚さ 50mm, 耐熱温度 1,450℃以上(2)再燃焼室A渦流火導孔補修・渦流火導孔:SK36 65x65x230 φ40 スキ・耐火煉瓦 :SK36 並、SK36 65x30x230
図番5 図面名称:火葬炉詳細図	【図1(誤)参照】	【図2(正)参照】

図1(誤)

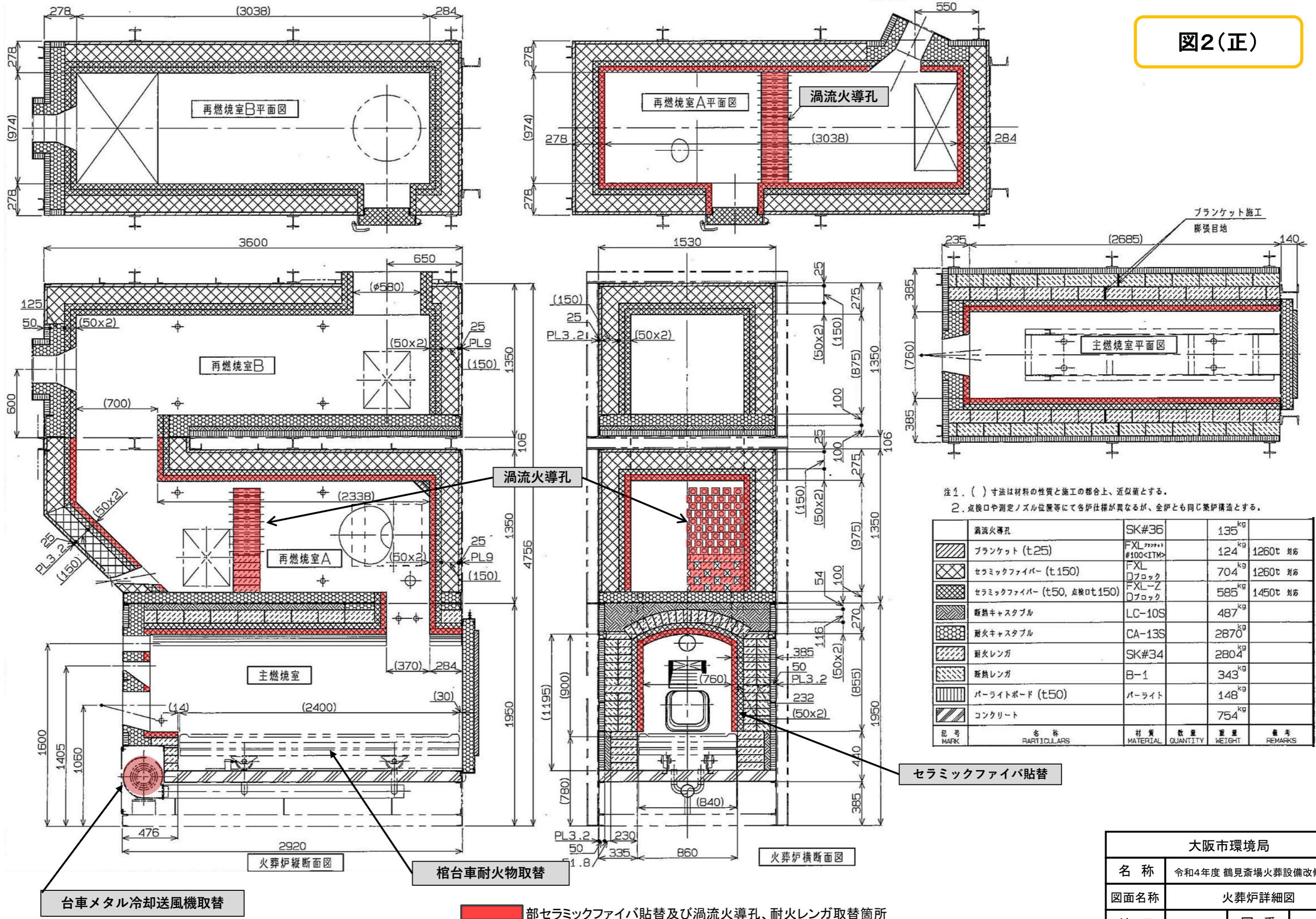


注1. () 寸法は材料の性質と施工の都合上、近似値とする。
 2. 点検口や測定ノズル位置等にて各炉仕様は異なるが、全炉とも同じ築炉構造とする。

記号 MARK	名称 PARTICULARS	材質 MATERIAL	数量 QUANTITY	重量 WEIGHT	備考 REMARKS
	渦流火導孔	SK#36	135	kg	
	プランケット (t25)	FXL #100<ITM>	124	kg	1260t 対応
	セラミックファイバ (t150)	FXL Dブロック	704	kg	1260t 対応
	セラミックファイバ (t50, 点検口t150)	FXL-Z Dブロック	585	kg	1450t 対応
	断熱キャストブル	LC-10S	487	kg	
	耐火キャストブル	CA-13S	2870	kg	
	耐火レンガ	SK#34	2804	kg	
	断熱レンガ	B-1	343	kg	
	パーライトボード (t50)	パーライト	148	kg	
	コンクリート		754	kg	

大阪市環境局			
名称	令和4年度 鶴見斎場火葬設備改修工事		
図面名称	火葬炉詳細図		
縮尺	N.T.S	図番	5

図2(正)



大阪市環境局			
名称	令和4年度 鶴見斎場火葬設備改修工事		
図面名称	火葬炉詳細図		
縮尺	N.T.S	図番	5

部セラミックファイバ貼替及び渦流火導孔、耐火レンガ取替箇所